

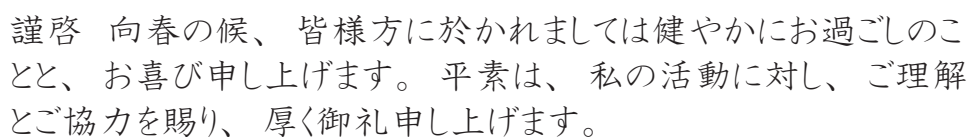


～ チャレンジ スピリッツ ～

vol.70

直訳で「挑戦する精神」。一度志を抱いたならば、一度の挫折を苦とせず糧とし、常に挑戦する気持ちで前向きに頑張っていく「田村たくみ」の精神を表したもの。

「地方創生」次代に繋ぐ…豊かな郷土！ 田村たくみ3期12年の実績と今後の展望！



さて、皆様方からのご負託を得て、埼玉県議会議員として活動させて頂き、3期12年が過ぎようとしています。前回の平成27年統一地方選挙・埼玉県議会議員選挙では、27,358人のご支援を頂戴し、3期目の当選を果たすことが出来ました。この間、教育問題、行政改革、危機管理問題など、選挙時に皆様とお約束させて頂きました公約を中心に、時事問題など多くの施策を通し、県政の推進・地域発展に寄与できたものと自負しております。

今回の「チャレンジ・スピリッツ」では、私の県議会議員としての活動の主な実績をご報告させて頂くとともに、今後の主な政策課題について決意を込めてご案内させていただきます。

熱血行動派宣言！これからも政治家を志した初心を忘れず、努力を惜まず、積極的に様々な問題・課題、そして県民要望に応えるべく、誠実に施策を推進して参ります。皆様の更なるご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。

決意を新たに施策を推進する田村たくみ県議

埼玉県議会議員 田村たぐみ

様々な県民要望に応える議員政策条例を立案！

田村県議が目指している能動的な議会実現に向け、積極的に議員政策条例を立案。12年間で制定した条例数は25条例に上り、それ以前の条例制定4本の合計29条例の制定は、47都道府県議会ではNo. 1となりました。

制定された主な議員政策条例

- ◎平成 22 年 12 月「埼玉県防災航空隊の緊急運航に関する条例」で、防災ヘリの安全運航を規定。
- ◎平成 23 年 10 月「埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例」で、県民の健康増進を規定。
- ◎平成 25 年 3 月「貧困ビジネス規制強化条例（略称）」で、無料低額宿泊所の運営を適正化。
- ◎平成 25 年 12 月「埼玉県がん対策推進条例」で、がん疾患における対策を強化。
- ◎平成 27 年 3 月「埼玉県薬物の乱用防止に関する条例」で、危険ドラッグを撲滅。
- ◎平成 28 年 3 月「埼玉県手話言語条例」でろう者にやさしい社会づくりに関する施策を推進。
- ◎平成 28 年 3 月「ノーマライゼーション条例（略称）」で、全ての人が安心して暮らせる社会を推進。
- ◎平成 29 年 7 月「埼玉県虐待禁止条例」で、児童・高齢者・障害者の虐待を無くす施策を推進。
- ◎平成 29 年 10 月「自転車の安全な利用の促進に関する改正条例」で、保険加入義務化で安全促進。
- ◎平成 30 年 3 月「埼玉県犯罪被害者等支援条例」で、被害の早期回復・軽減等の支援を促進。
- ◎平成 30 年 10 月「青少年健全育成改正条例」で、自撮り等の青少年被害根絶を推進。等

県虐待禁止条例が成立

兒童、高齡者、障害者 規定一本化 全国初

読売新聞
(H. 29. 7. 8)
朝刊

平成 31 年 2 月定例会では、相次ぐ振込詐欺等の撲滅を目指す「埼玉県特種詐欺の被害の防止に関する条例（案）」の成立を目指しています。

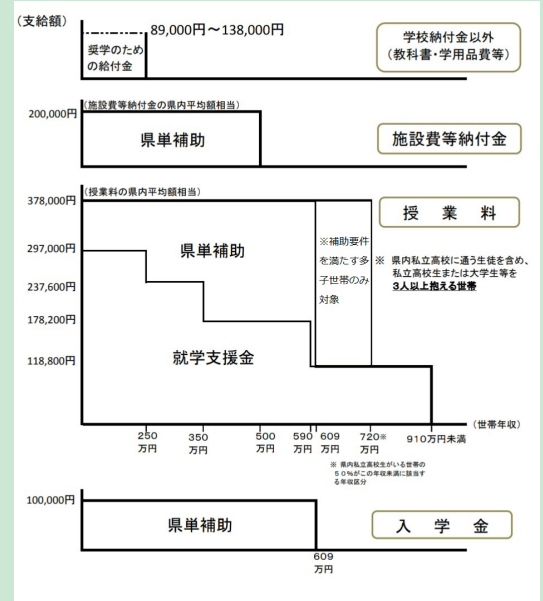
3つの 理念

- 1▶ **誠実・熱血行動派宣言！**—誠実な行動で、皆様方の力となります。
- 2▶ **安全・安心宣言！** ———安全で安心して生活できる住みよい街づくり。
- 3▶ **未来への約束！** ———未来を担う子供達がイキイキと育つ環境づくり。

田村 たくみ 議員活動 12年間の主な実績！

全ての子供達が学びたい高校を選択できるように！
埼玉県私立高等学校父母負担軽減事業を充実！

埼玉県では、県内の私立高等学校等に通学する生徒の経済的負担を軽減するため、国が授業料への補助を行う「就学支援金」に上乗せする形で、授業料や施設費等納付金、入学金の軽減補助を行っています。これまで、田村県議は自民党私学振興懇話会の幹事長として、私学側と県との実質的パイプ役となり、父母負担軽減事業の充実を図って参りました。現在では、世帯年収 609 万円以下及び 720 万円以下の多子世帯に対し、実質授業料の無料化措置が図られるようになりました。



全日制の父母負担軽減事業チャート図



平成 28 年 4 月 1 日よりスタートした自治医大救急救命センター

地域医療の充実を図り、安全・安心を加速！
自治医大さいたま医療センターに
ハイブリッド救急救命センターを整備！

自治医科大学さいたま医療センターが平成28年4月より、田村県議の尽力で埼玉県の3次医療機関として高度救急救命医療を実施。重症及び複数の診療領域に渡るすべての重篤な救急患者を24時間体制で受け入れています。ここには、全国で10カ所しか整備されていないハイブリット救急救命施設が整備されました。

税金の無駄使いを指摘！効率的な行政へ！
県大阪企業情報センター廃止へ！

近畿地方における企業誘致などを目的に設置されていた「埼玉県大阪企業情報センター」の企業誘致実績が振るわない状況や高い管理コスト等、多くの問題点を田村県議が指摘。拠点施設の売却とセンターや企業誘致方法の見直しが図られました。



その他、主な実績

- 埼玉西武ライオンズの県営大宮公園公式戦開催を誘致。年間 3 試合の継続開催へ！
- BCP（事業継続計画）を活用した企業誘致・企業融資制度を提案し、実現へ！
- 様々な難病に対応する総合的な「難病相談・支援センター」を整備！
- 水辺の再生 100 プラン事業に見沼区深作川が選定され整備促進に尽力！
- 首長対象の災害対策専門研修「トップフォーラム」開催を提案し、実現へ！
- 特別支援学校の通学バス問題を指摘し、改善へ！
- 学校給食未納問題解決に向けた取り組みを提案し、実施へ！
- 県農業大学校跡地を地域再生の核とする「県地域再生計画」を提案、実現へ！
- 県大久保浄水場から市東部配水場までの送水管の入替耐震化を実現！
- 地域要望の多い信号機の設置や時差式・右折信号設置で安全な地域環境を整備！ 等

阪急に売却を持ちかけたが、財政情が厳しいことを理由に断られたという。このため、同じく前記のルに属する企業も先に押して、順に入社した。昭和十一年三月、たの参加を呼びかけた。たは、昭和十一年九月、阪急株式の一九九千九百九十九株を、入札がないと認め、これを売却する可能性はないと断った。

平成20年12月2日
日本経済新聞朝刊



=== The future vision of Saitama. ===

「地方創生」次代に繋ぐ…豊かな郷土！



安全・安心な地域づくりに…

埼玉安全安心推進計画

- 予防犯罪（防犯）
 - ・警察官の増員、組織改革に取り組みます。
 - ・振込み詐欺など、特殊詐欺対策を強化します。
- 予防災害（防災）
 - ・甚大な災害に備え危機管理体制の強化を図ります。
 - ・行政や企業の BCP（事業継続計画）を推進します。
- 予防医療、介護
 - ・更なる地域医療体制の強化を図ります。
 - ・地域包括ケアシステムの万全な体制を構築します。
- 交通安全予防
 - ・交差点改良、道路交通環境の整備を推進します。
 - ・交通安全意識の高揚策を推進します。



活力ある埼玉経済の推進策を…

埼玉経済活性化計画

- 「埼玉県地域再生計画」の確実な実施を図ります。
- 産官学連携による県内研究による新製品・新技術の開発支援を強化します。
- 次世代ものづくりを担う人材の育成を推進します。
- 次代を担う農業従事者の確保・育成に取り組みます。
- 埼玉版DMOを活用した観光施策を推進します。



住みよい地域づくりのために…

地域イキイキ計画

- ハツ場ダムの建設推進で、安定した水道供給と安全な治水環境を実現します。
- 県大久保浄水場への高度浄水処理導入で、さいたま市内により安全でおいしい水を提供します。
- 東武アーバンパークラインの利便性を向上し、各駅の利用環境の改善を図ります。
- 第二産業道路の全線4車線化に取り組みます。
- 首都高速道路の圏央道・東北道までの延伸を推進します。
- 春岡地区へのコミュニティセンターを併設した「道の駅」整備を実現します。
- 県営大宮公園の改修、整備促進に取り組みます。
- 芝川・綾瀬川等、河川洪水対策強化に努めます。
- 大宮～浦和美園間の鉄道等の整備を促進します。

これからも田村たくみは、皆様と共に考え、全力で取り組みます！

様々な活動を通して得た人脈と知恵を活かし、諸施策を展開します！



安倍晋三 内閣総理大臣と



新藤義孝 自民党埼玉県連会長と



西田まこと 公明党埼玉県本部代表と

写真で見る活動記録！－3期目当選（平成27年）からの主な活動－



皆様のご支援を頂き、27,358 もの得票を頂き、3 期目の当選！



当選後の平成 27 年度は、議会運営の要である議会運営委員会委員長として活躍



自民党青年局の地方組織トップに就任。地方の声を様々な形で国政に届ける役割を担う。小泉進次郎 衆議院議員らと活動を共にし、施策の充実や復興支援等に取り組む。



平成 28 年度、29 年度、30 年度は、埼玉県議会自由民主党議員団の政務調査会長に 3 期連続就任。埼玉県の政策の中心として奮闘！



予算特別委員会での質疑時間は、全県議会議員の中で断トツの No. 1。



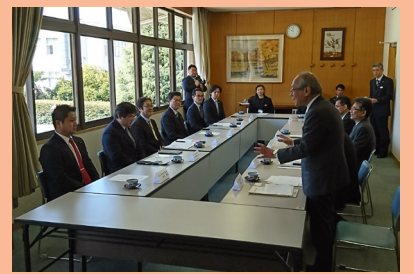
埼玉県聴覚障害者協会との意見交換会を開催。様々なご意見を伺い、施策に反映。この他にも様々な団体等との意見交換を通じ県の施策への反映に努める。



東武本社に利便性向上を要望



岸田文雄自民党政調会長に提言



県と団体との災害協定を推進

田村たくみプロフィール

埼玉県議会議員（3 期）

- ◎ 南 6 区（さいたま市見沼区）選出 ◎ 議会運営委員会 委員
- ◎ 福祉・保健・医療委員会 委員
- ◎ 危機管理・大規模災害対策特別委員会 委員長

昭和 46 年 10 月 15 日生まれ（47 歳）

- ◎ さいたま市立海老沼小学校 卒業 ◎ さいたま市立片柳中学校 卒業
- ◎ 埼玉県立川口青陵高等学校 卒業 ◎ 放送大学教養学部 卒業
- ◎ 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 修了（公共政策修士）

主な経歴及び役職

- ◎ 埼玉県議会自由民主党議員団 政務調査会長 ◎ 元衆議院議員秘書
- ◎ 自由民主党さいたま市見沼区支部 支部長 ◎ 埼玉県都市計画審議会 委員
- ◎ 早稲田大学システム競争力研究所 招聘研究員 ◎ 日本自治体危機管理学会 会員
- ◎ さいたま市大宮野球連盟 副会長 ◎ リトルリーグ北関東連盟 大宮東リーグ 会長
- ◎ さいたま市見沼区片柳商工会 会長 ◎ 青少年育成片柳地区会 理事 等



県政のこと、身近なこと、何でもお気軽にご相談ください！お問い合わせは、「田村たくみ」事務所まで…！

埼玉県議会議員 田村 たくみ 事務所

〒337-0032 さいたま市見沼区東新井587-2 e-mail: info@takumi-tamura.jp

電話：048-681-0005 FAX:048-681-0006

ホームページ <http://www.takumi-tamura.jp>

